

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ニトリ泉南店 新築工事	階数	地上2階
建設地	大阪府泉南市信達大苗代	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,640時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年10月 予定	評価の実施日	2022年2月18日
敷地面積	7,470 m ²	作成者	若林 祐介
建築面積	2,203 m ²	確認日	2022年2月21日
延床面積	4,276 m ²	確認者	小笠原 英視

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 71% (138 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 71% (92 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 71% (46 kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
隣接する建物へ圧迫感を発生させないよう隣地境界沿いを緑地にし周辺へ配慮しております。	特に無し。
Q1 室内環境 騒音発生源は極力地上に設置せず、2階ROOFに設置し、周辺への配慮を行っております。	Q3 室外環境(敷地内) 建物を可能な限り前面道路より後退させ、道路からの視界阻害を図った。
LR1 エネルギー 省エネルギー法に基づき行っております。	LR3 敷地外環境 駐輪場や駐車場は周辺の道路に渋滞を発生させない様、適切な台数やスペースを設けております。
Q2 サービス性能 売場天井高を、1階は3.99m・2階は3.50mとし内部空間に余裕を持たせております。	LR2 資源・マテリアル 衛生器具は節水型を使用し、内部仕上材や接着剤、塗装はF☆☆☆☆を使用しております。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0002

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)ニトリ泉南店 新築工事					
	建設地	大阪府泉南市信達大苗代					
	用途/区分	物販店					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
①	CO2削減					4	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	建物の断熱性					4	
④	エネルギー削減					5	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.1	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.8	4
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		